

第6回世界武術選手権大会 開催

11月1～3日アルメニアで 日本は金2、銀4、銅4

「第6回世界武術選手権大会」が11月1日～3日、国際武術連盟(IWUF)主催によりアルメニア共和国の首都エレバン市で開催された。10月31日には開会式が行なわれた。

大会は当初10月3日～7日開催の予定で準備が進められていたが、世界を揺るがしたアメリカにおける同時多発テロの影響により開催延期となっていた。

**35ヵ国・地域から役員・選手320人が参加
佐久間選手と赤澤選手が金メダルを獲得**

開会式は9000人収容のエレバン文化体育館で盛大に開かれ、35カ国・地域から役員・選手320人が参加し、民族色をアレンジした演出で盛会のうちに行われた。

日本から日本連盟の加藤六月会長が団長として同行した。会議代表と選手団の総勢20人は10月28日成田空港を出発、モスクワに1泊して午後アルメニアのエレバンに到着した。モスクワ空港には在ロシア日本大使館の菅沼健一公使らが出迎えた。

日本代表選手団16人は、川崎雅雄監督のもと元気な姿で入場した。武術太極拳の国際大

会に初めて出場した朝鮮民主主義人民共和国の7人の選手団(ソク・ミンチョル団長)に拍手が寄せられ、韓国チームとともに南北両方の選手団が入場した。

大会では、套路競技は太極拳、太極剣、南拳、南刀、南棍、長拳、剣術、刀術、槍術、棍術の各種目、散手競技は体重別11階級で行われた。日本選手団は大いに健闘し、佐久間亮司選手(東京中国武術協会)が男子剣術で金メダル、赤沢依美選手(東京都連盟)が女子太極剣で金メダル、女子太極拳で銅メダルをそれぞれ獲得した。

渡邊俊哉選手(大阪府連盟)は男子太極拳と男子太極剣でいずれも銀メダルとなった。川崎秋子選手(東京都連盟)は女子棍術と女子刀術で銀メダル、女子長拳で銅メダルを獲得した。日本選手団でただひとり十代(18歳)で代表に選抜された米本二一選手(大阪府連盟)は男子刀術で銅メダルを獲得し、今後の活躍を大いに期待させる成績を残した。

散手競技では、浜松新一郎選手(東京武術散手倶楽部)が80キログラム級で銅メダルを獲得した。

日本選手団は金2、銀4、銅4を獲得し、メダル合計は10個を数えた。日本のメダル合計数は、これまでの世界世界選手権で最多となった。今大会で、日本はメダル合計数で第4位、金メダル獲得数で第8位。

一行は11月6日にエレバンを出発して帰国の途につき、モスクワ経由で7日午前成田空港に到着した。加藤六月会長、村岡久平副会長、



IWUFの会長に選任された李志堅氏(前列右2)、後列左1は会長補佐の李雅佩女史、後列中央は村岡久平IWUF執行委員(日本連盟副会長・専務理事) 於・エレバンホテル

岡崎温常務理事は11月4日帰国した。石原泰彦理事は大会副総審判長を担当した。

大会に参加した35ヵ国・地域は次の通り—
 1.アルメニア, 2.オーストラリア, 3.ベラルーシ, 4.ベルギー, 5.ブラジル, 6.カナダ, 7.中国, 8.チェコ, 9.朝鮮民主主義人民共和国, 10.エジプト, 11.フィンランド, 12.香港, 13.イラン, 14.イタリア, 15.ジャマイカ, 16.日本, 17.カザフスタン, 18.韓国, 19.キリギス, 20.ラトビア, 21.レバノン, 22.ミャンマー, 23.オランダ, 24.ニュージーランド, 25.ポーランド, 26.ルーマニア, 27.ロシア, 28.スリランカ, 29.スウェーデン, 30.トルクメニスタン, 31.ウクライナ, 32.アメリカ, 33.ウズベキスタン, 34.ベトナム, 35.ユーゴスラビア

日本代表団には加藤会長はじめ、会議代表、代表選手団の合計20人が参加した。

日本代表団名簿は次の通り。

- 団長：加藤六月日本連盟会長
- 会議代表(国際連盟・アジア連盟)：
村岡久平副会長・専務理事，岡崎温常務理事，石原泰彦理事
- 代表選手団：

【套路競技】

監督：川崎雅雄(日本連盟理事)
 ヘッドコーチ：高山守夫(日本連盟技術委員長)
 コーチ：李 霞(日本連盟技術委副委員長)
 選手：



開会式で元気に入場した日本代表選手団(2001.10.31)

男子太極拳表彰式でプレゼンターの加藤六月日本連盟会長(右)、表彰台の左側は同種目銀メダルの渡邊俊哉選手 (2001.11.2)



<男子>

太極拳；渡邊俊哉(大阪府連盟)
 南 拳；早岡慎介(大阪府連盟)
 長 拳；佐久間亮司(東京中国武術協会)
 米本二一(大阪府連盟)

<女子>

太極拳；赤澤依美(東京都連盟)
 高橋智子(岩手県連盟)
 南 拳；武田幸子(東京中国武術協会)
 長 拳；川崎秋子(東京都連盟)

【散手競技】

コーチ：木本泰司(東京武術散手倶楽部)
 医師：田村卓也(東京武術散手倶楽部)
 選手：
 65kg級・長谷川朋彦(東京武術散手倶楽部)
 70kg級・北出 雅人(東京武術散手倶楽部)
 80kg級・浜松新一郎(東京武術散手倶楽部)

* * * *

世界武術選手権大会は西暦奇数年，アジア武術選手権大会は西暦偶数年にそれぞれ開催されている。

次回の世界選手権大会は，2003年に開催される予定。現在，中国はじめ数ヵ国が次回開催地として申請している。今回エレバンで開かれた国際連盟(IWUF)第13回執行委員会は，開催地を3ヵ月以内に確定することを決定している。